

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL：03-5253-8111 内線42353

アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年5月29日

リコール届出番号	1891	リコール開始日	平成19年5月30日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆	問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819	
不具合の部位（部品名）	灯火装置（尾灯及び制動灯）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	尾灯及び制動灯の組付工程において、取付け部のカラーを逆に組み付けたものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行時の振動等により当該取付部に亀裂が生じ、最悪の場合、当該取付部が破損し、尾灯及び制動灯が脱落するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、尾灯及び制動灯を新品に交換し、カラーを正規の向きにして取付ける。		
不具合件数	1件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo.1891のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	BA-DG11J	XT250X	DG11J-003978～DG11J-007057 平成18年3月6日～平成18年7月7日	2,220台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年3月6日～平成18年7月7日	(計2,220台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。